Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

令和８年１１月６日
報 道 発 表 資 料
川崎市（市民文化局）

令和８年度（第５５回）川崎市文化賞等の受賞者が決定しました

川崎市は、市の文化、芸術、地域社会、市民福祉、スポーツ等の各分野において、功績のあった方に川崎市文化賞・川崎市社会功労賞・川崎市スポーツ賞を贈呈し、その栄誉を讃えています。また、文化、芸術等において活躍し、将来更なる活躍が期待される若い世代の方に川崎市アゼリア輝賞を贈呈しています。

令和８年度（第５５回）の受賞者を、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

川崎市文化賞等受賞者（敬称略　プロフィールは別紙を参照してください。）



〔川崎市文化賞〕
川崎市民俗芸能保存協会（文化活動）



〔川崎市文化賞〕
松居　直美（芸術）



〔川崎市社会功労賞〕
川崎市折鶴の会（社会福祉）



〔川崎市社会功労賞〕
松山　知明（保健衛生）



〔川崎市スポーツ賞〕
郡司　浩平（スポーツ実践）



〔川崎市スポーツ賞〕
國學院大學陸上競技部
（スポーツ実践）



〔川崎市アゼリア　輝　賞〕
小野寺　光（芸術／音楽）



〔川崎市アゼリア　輝　賞〕
清水　美依紗（芸術／音楽）

＜問合せ先＞
川崎市市民文化局市民文化振興室 濵松
電話：044-200-2122　（内線 27701）

別紙

受賞者プロフィール（敬称略）

年齢／活動年数は令和８年 11 月６日現在

対象	分野	受賞者名・肩書・年齢（活動年数）	プロフィール
文化賞	文化活動	**川崎市民俗芸能保存協会**（かわさきしみんぞくげいのうほぞんきょうかい） 文化団体 48 年 	～民俗芸能の保存・継承と後継者育成に尽力～ 昭和 53 年の発足以来、市内の民俗芸能保存団体の中間支援組織として、市域の民俗芸能の保存・継承に取り組まれています。高度経済成長期以降の都市化により民俗芸能の衰退が危惧される中、48 年にわたり普及活動や後継者育成に取り組み、市内の伝統文化の継承に大きく貢献されてきました。 また、昭和 54 年から川崎市民俗芸能発表会を毎年開催し、地域に根付いた民俗芸能を市民に広く紹介するなど、伝統文化に親しむ機会を提供されています。例年 10 団体以上が参加する発表の場を継続するとともに、研修会等を通じて各団体を支援し民俗芸能の保存・継承に尽力されています。
	芸術	**松居　直美**（まつい　なおみ） オルガニスト 69 歳 	～「音楽のまち・かわさき」の発展とオルガン文化の普及に尽力～ 我が国を代表するオルガニストの一人として、国内外の権威あるコンクールでの優勝経験を持つほか、国際コンクールの審査員も務められています。また、演奏活動や教育普及活動を通じて、我が国のオルガン芸術の発展に大きく貢献されています。 平成 16 年からミューザ川崎シンフォニーホールのホールアドバイザーを務め、公演の企画・出演やパイプオルガンの維持管理、若手の育成に取り組むなど、「音楽のまち・かわさき」の推進に尽力されています。「言葉は音楽、音楽は言葉」シリーズ等の多彩な演奏会の企画により市民が音楽に親しむ機会を創出し、ホールのパイプオルガンを生かし本市の音楽文化の発信、発展に大きく寄与されています。
社会功労賞	社会福祉	**川崎市折鶴の会**（かわさきしおりづるかい） 原爆被爆者団体 60 年 	～被爆体験の継承と平和意識の醸成に尽力～ 市内在住者の原爆被爆者団体として昭和 41 年に設立され、「友愛・親睦・相互扶助」の理念のもと、被爆者相互の支援と核兵器廃絶を目指した活動を続けてこられました。被爆者自らの体験を通じて平和と命の尊さを伝え、本市における平和施策の推進に大きく貢献されています。 また、20 年以上にわたり市内小中学校や川崎市平和館、市民館等で被爆体験を語る「語り部」活動を実施するなど、次世代への継承に尽力されています。さらに、市民と協働で作成した千羽鶴を定期的に被爆地へ献納されるなど、被爆当事者団体としての長年にわたる活動を通じ市民の平和意識の醸成に寄与してこられました。
	保健衛生	**松山　知明**（まつやま　ともあき） 公益社団法人 川崎市歯科医師会　会長 ６７歳 	～地域歯科医療の発展と市民の健康づくりに尽力～ 昭和 60 年に市内で歯科医院を開業して以来、約 40 年にわたり地域住民に寄り添うかかりつけ歯科医師として、歯科保健医療を通じた市民の健康維持増進に貢献されています。平成 11 年からは学校歯科医を務め、長年にわたり児童の口腔健康の保持増進に尽力されています。 さらに、川崎市歯科医師会において理事、常務理事、専務理事、副会長等を歴任し、令和 3 年からは会長として地域歯科保健医療の発展を牽引されています。在宅訪問歯科診療の推進や被虐待児支援、市民への口腔ケアの啓発等を通じて、歯科分野から川崎市の地域包括ケアシステムの推進に大きく寄与されています。
スポーツ賞	スポーツ実践	**郡司　浩平**（ぐんじ　こうへい） 競輪選手　川崎競輪場所属 ３６歳 	～競輪界の第一線で活躍し川崎競輪の発展に貢献～ 川崎競輪場をホームバンクとする競輪選手で、2011 年のプロデビュー以来、川崎競輪場開設記念レースである桜花賞・海老澤清杯で 6 度の優勝を果たすなど、地元競輪を盛り上げる活躍を続け、川崎競輪の発展と知名度向上に大きく貢献されています。 さらに 2021 年、2024 年にはＧⅠ競走の全日本選抜競輪で優勝、KEIRIN グランプリ 2025 では神奈川県勢で初めて優勝するなど、最高峰レースを制する顕著な成績を収められたほか、2025 年に公益財団法人 JKA 最優秀選手賞を受賞するなど、競輪界を代表する選手として、本市のスポーツ振興と地域活性化に寄与されています。

スポーツ賞	スポーツ実践	**國學院大學陸上競技部**（こくがくいんだいがくりくじょうきょうぎぶ） 創部 136 年 	～駅伝競技で輝かしい実績を重ね地域に愛されるチーム～ 明治 23 年に創部され、平成 21 年に高津区二子へ合宿所を開所して以降、高津区多摩川河川敷を拠点に練習を続けられています。令和 6 年の全日本大学駅伝対校選手権大会初優勝や、令和 6 年と 7 年に出雲全日本大学選抜駅伝競走 2 連覇、令和 8 年の東京箱根間往復大学駅伝競走総合第 2 位等、大学駅伝界で優れた成績を収められています。 また、小学校での「走り方教室」の指導や地元行事への参加、災害時のボランティア活動など、地域との交流に積極的に取り組まれ、高津区住民有志によるサポーターズクラブが発足するなど、地域コミュニティの活性化やスポーツ振興に大きく貢献されています。
アゼリア輝賞	芸術（音楽）	**小野寺（おのでら）　光（ひかる）** オペラ歌手 ３５歳 	～オペラを通じて「しんゆり・芸術のまち」の発展に貢献～ 昭和音楽大学を卒業、同大学大学院を修了された川崎市在住のオペラ歌手です。在学中には第 45 回イタリア声楽コンコルソミラノ部門でのミラノ大賞や第 35 回ストレーザ国際声楽コンクール第 1 位を受賞するなど、若くして国際的に高い評価を得ています。 イタリアで研鑽を積まれ、帰国後は川崎市を拠点に「川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）」や藤原歌劇団オペラへの出演、小学校でのアウトリーチ活動や市民コンサートへの参加等、地域に根差した音楽活動を継続されながら、後進の育成にも携わっています。「しんゆり・芸術のまち」の一翼を担い、今後さらなる活躍が期待されるオペラ歌手です。
	芸術（音楽）	**清水（しみず）　美依紗（みいしゃ）** 歌手・俳優 ２６歳 	～川崎から羽ばたく次世代ミュージカルスター～ 洗足学園音楽大学を卒業後、歌手・俳優として活躍の場を広げているアーティストです。在学中にはディズニー公式テーマソングの歌唱アーティストに抜擢されるなど、その才能を発揮され、令和 5 年には市内の SUPERNOVA(スペルノーヴァ) KAWASAKI でファーストソロライブを開催し、「音楽のまち・かわさき」の魅力発信に貢献されました。 卒業後には、「レ・ミゼラブル」、「ミス・サイゴン」等のミュージカルへの出演や、映画「ウィキッド」日本語吹替版の主役に抜擢されるなど、数々の舞台や映像作品で活躍されています。若くして顕著な実績を重ねられ、将来が大いに期待されます。